



2025年11月リリース

Domoリリース機能のご紹介

Ver. 1.0

リリース機能一覧

(一般リリース)

#	内容
1	App Studioの機能追加 <ul style="list-style-type: none">• App Components
2	ワークフローの機能追加 <ul style="list-style-type: none">• サブフローの対応• 自動保存
3	Cloud Amplifierの機能追加 <ul style="list-style-type: none">• BigQueryのMagic ETL• MySQL/Azure SQLの読み込み
4	その他の機能追加 <ul style="list-style-type: none">• Google アドイン• DomoStats: Credit Balance Statementレポートの追加

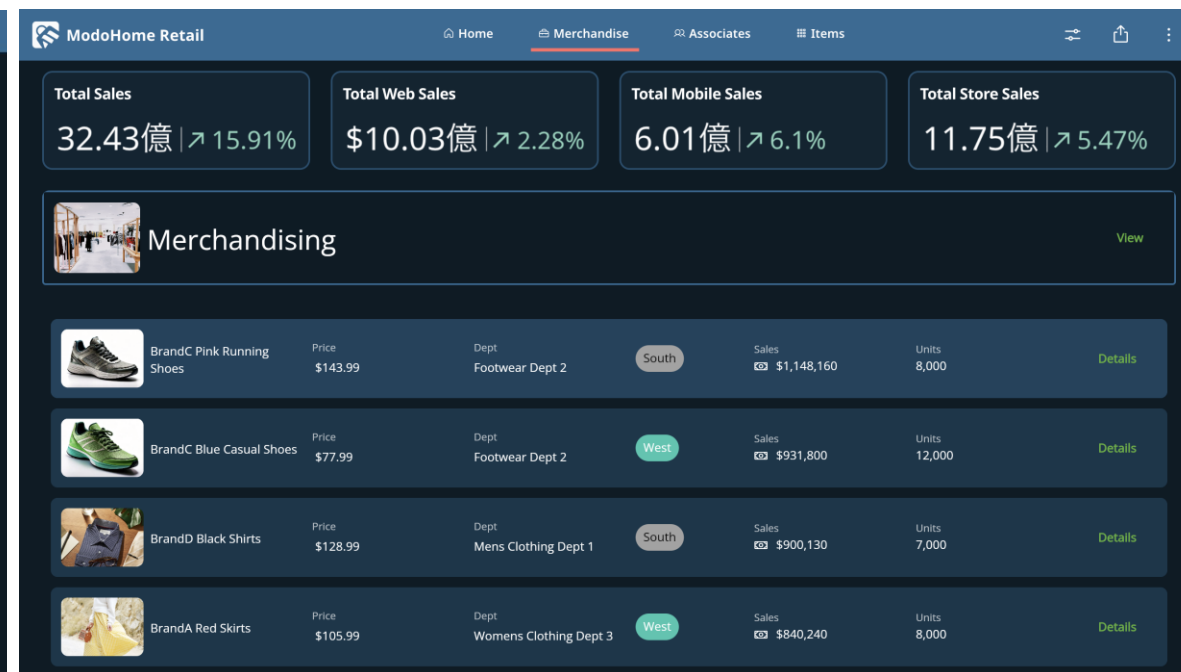
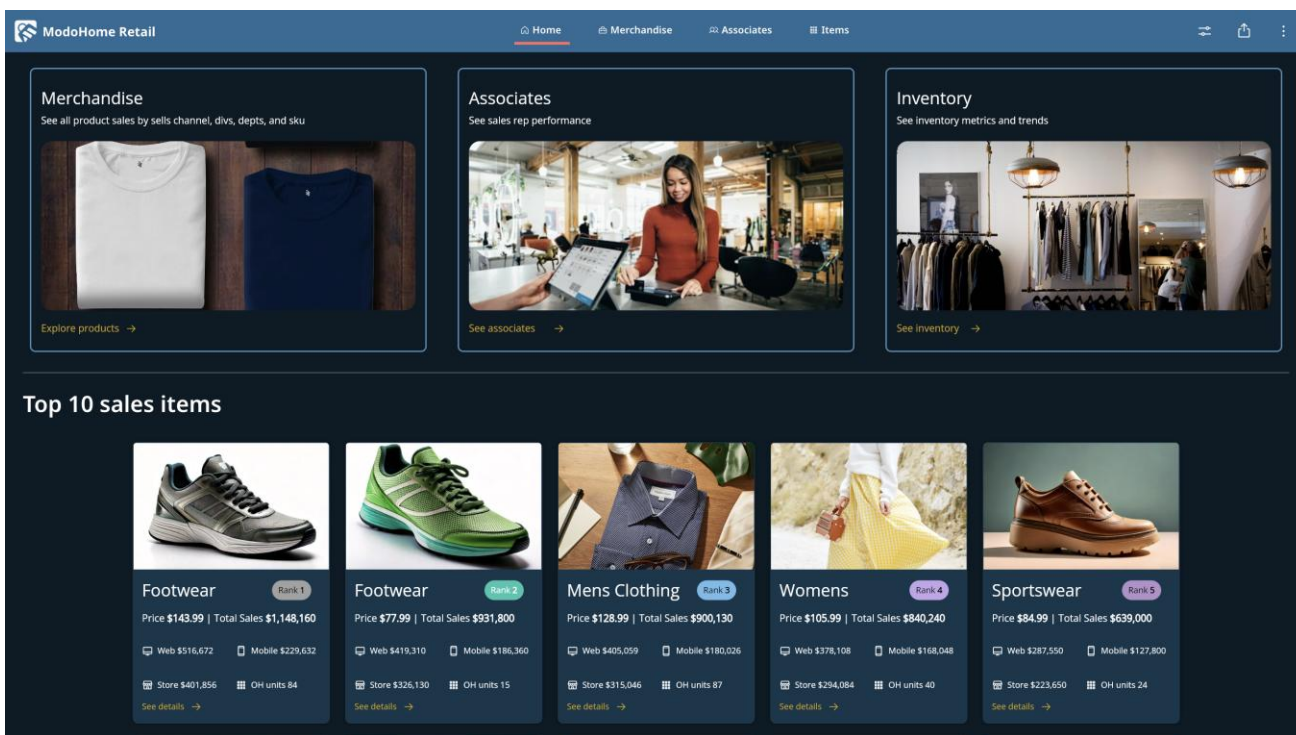


1. App Studioの機能追加

1-1. App Components

■ 概要/ユースケース

App Studio上で画像やリンク、ボタン、アイコンなどをより柔軟に表現することができるようになりました。これまでではそれぞれを個別のカードで調整するなど表現の工夫が必要だったり思ったようなUI/UXを構築することが難しかったですが、App Componentsを利用することで表現の幅を大きく改善することが可能です。例えば、ランディングページの表現や商品のリスト、詳細など様々なシーンでご活用いただくことができます。



1-2. App Components

■テンプレートの種類

App Componentsには下記のテンプレートがあり、目的やUI/UXに応じて必要なものを利用することが可能です。

リスト表示：	4つのテンプレート
ギャラリー：	4つのテンプレート
グリッド：	1つのテンプレート
フィルターリスト：	2つのテンプレート
詳細：	3つのテンプレート
バナー表示：	3つのテンプレート



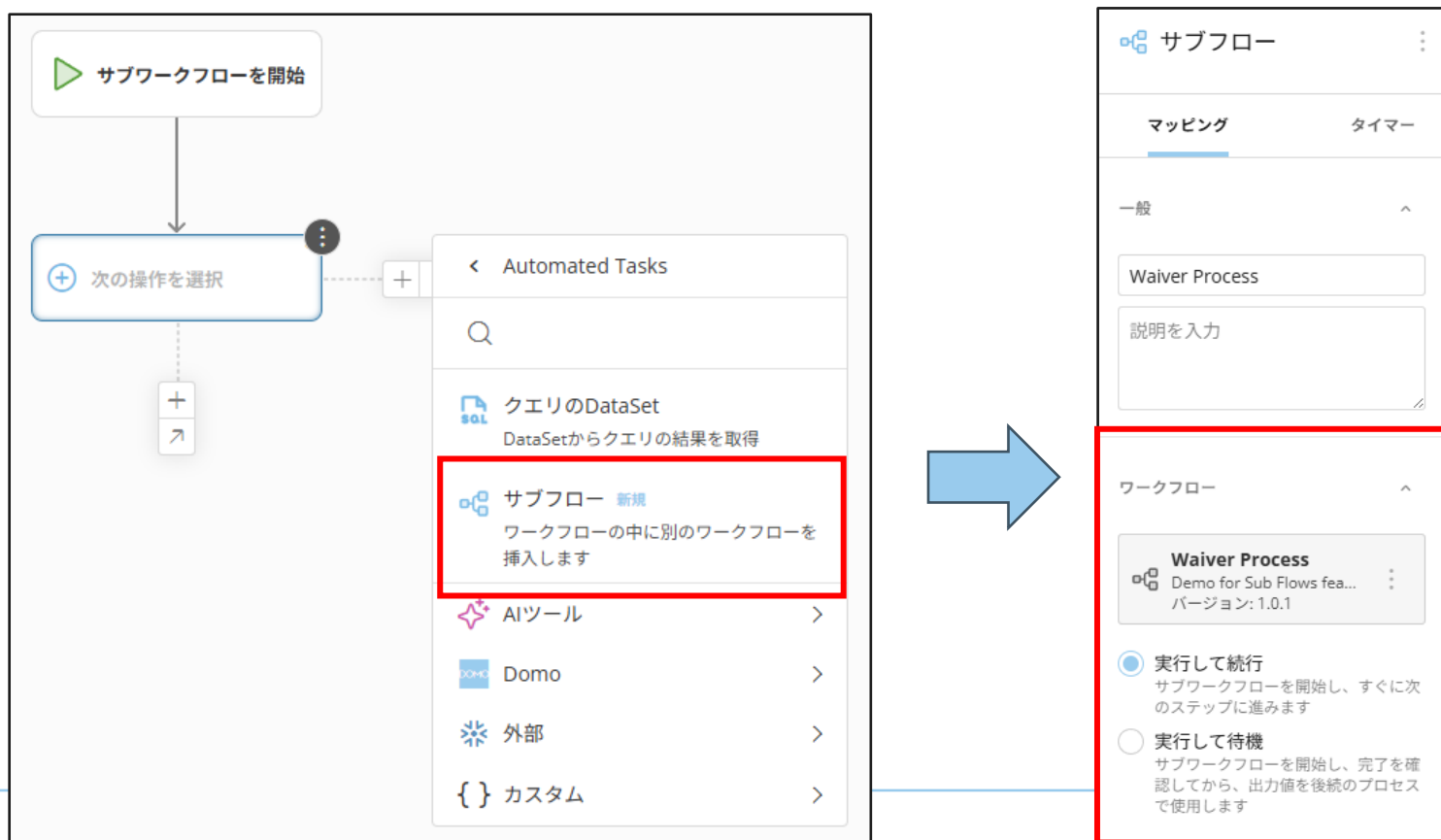


2. ワークフローの機能追加

2-1. サブワークフローの対応

■ 概要/ユースケース

顧客が別のワークフロー内から1つのワークフローを呼び出し、親ワークフローの後続のステップで利用できる出力値を受け取ることができるようになります。既存のプロセスをモジュール式の構成要素として再利用することが可能になり、より効率的なワークフローを構築できるようになります。



別のワークフローを
呼び出す

2-2. 自動保存

■ 概要/ユースケース

編集時のワークフローが自動で保存されます。変更が継続的に保持され、予期せぬ中断による作業が失われるリスクが軽減されます。生産性が向上し、ワークフローが効率的に作成できます。














3. Cloud Amplifierの機能追加

3. Cloud Amplifierの対応機能の追加

■ 概要/ユースケース

- BigQueryのMagic ETL
- MySQL/Azure SQLの読み込み

	 snowflake <small>*Including Azure Snowflake</small>	 databricks <small>*Including Azure Databricks</small>	 Google Big Query	 ORACLE CLOUD	 IBM Cloud watsonX	 amazon REDSHIFT	 dremio	 SQL Azure SQL	 MySQL®	 PostgreSQL	 Amazon Athena
読み込み	リリース済み	リリース済み	リリース済み	リリース済み		リリース済み	リリース済み	本リリース	本リリース	リリース済み	リリース済み
書き込み	リリース済み	リリース済み	リリース済み	リリース済み			ベータ				
ウォレット認証				リリース済み							
OAuth	リリース済み	リリース済み	リリース済み								
Magic ETL	リリース済み	リリース済み	本リリース	ベータ							

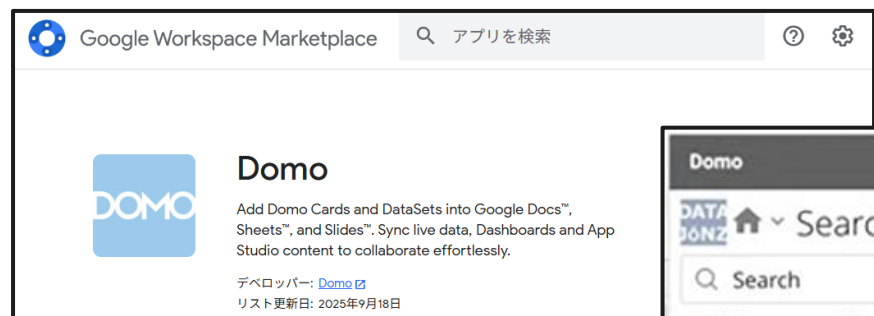


4. その他の機能追加

4-1. Googleアドイン

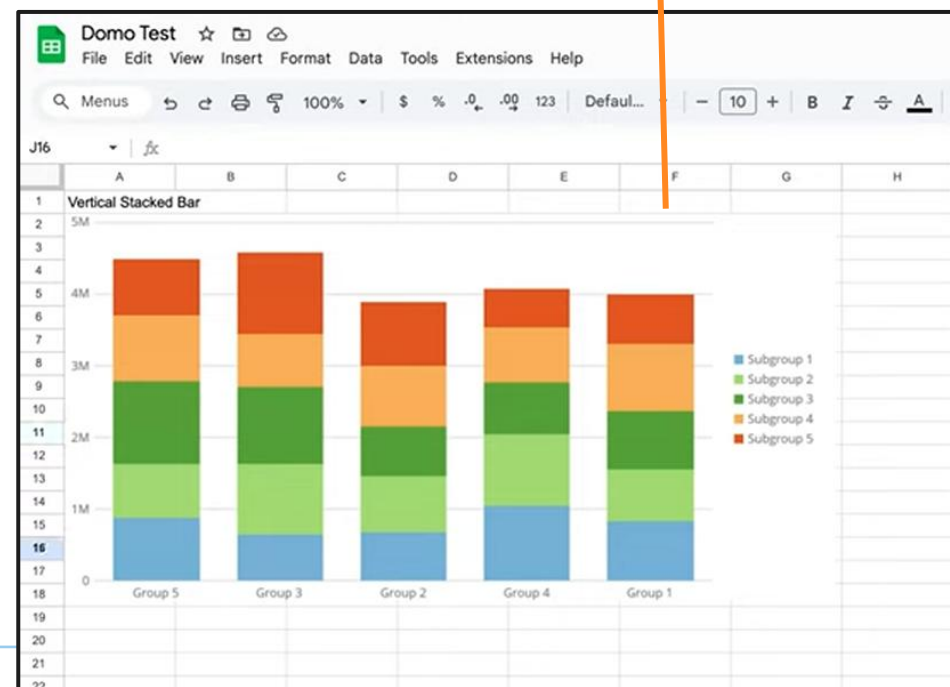
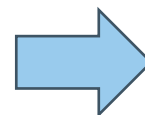
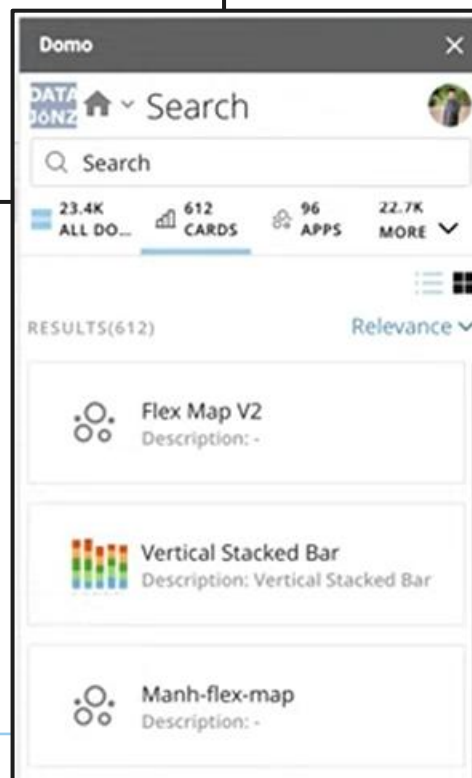
■ 概要/ユースケース

Google Workspace MarketplaceからDomoのアドインをインストールして利用できます。MS officeのアドインと同様にカードやデータセットを直接取り込むことが可能となります。



インストール

コンテンツを検索



取り込み

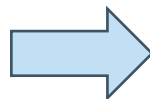
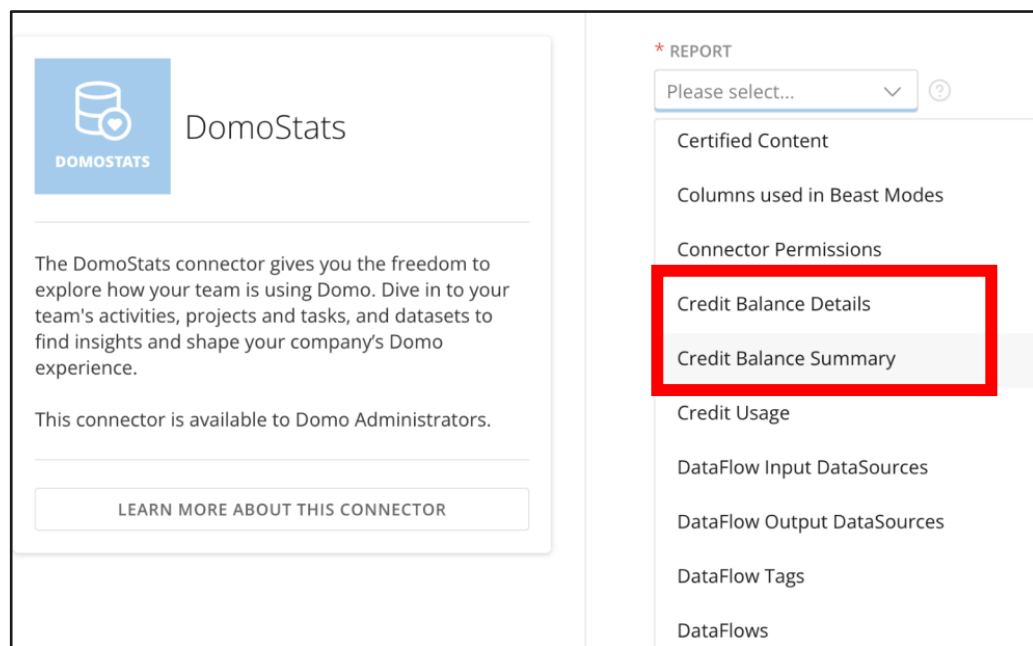
4-2. Credit Balance Statementレポートの追加

■ 概要/ユースケース

Domo Statsのレポートに「Credit Balance」のレポートが追加されます。クレジットの残高をデータセットとして取得することができます。

■ 利用方法

データ > データを接続 > コネクター > Domo Stats > REPORT : Credit Balance



クレジット残高の情報

DomoStats Credit Balance Summary 11 rows				
OVERVIEW		DATA		AI READINESS
Search Columns 11 rows				
id	balanceStart	balanceEnd	balance	
1	0	-3,951.81		
2	-3,951.81	-5,883.533		
3	-5,883.533	-6,326.547		
4	-6,326.547	-6,914.865		
5	-6,914.865	-7,651.863		
6	-7,651.863	-8,622.58		
7	-8,622.58	-10,349.427		

ベータリリース

リリース機能一覧 (ベータリリース)

利用を希望される場合は、担当営業またはCSMにお問い合わせください。

ベータ機能は正式サポートが受けられません。本番データでの利用はお客様ご自身の責任においてご利用ください。

#	内容
1	ワークスペース (ウェブ/モバイル)
2	Magic ETLの機能追加 <ul style="list-style-type: none">• Magic ETLのキャンバス上からのタイル追加• タイルの接続状況関係なくタイルの設定が可能• 部分的なプレビュー実行• 離れたタイルを接続させるUX改善• 結合およびフィルタにおける分割
3	セマンティックモデル

ベータリリースの留意事項と申請方法について

留意事項

- 利用を希望するお客様のインスタンスへ適用します。
- 全てのDomoユーザーに影響します。
- ベータリリースなので、本番データでの利用はお客様ご自身の責任においてご利用ください。
- Domoサポートへの問い合わせはできません。

申請方法

1. インスタンスの問い合わせ担当者より、担当CSMに申請を依頼してください。
2. 社内承認完了後、ベータ機能が本番インスタンスへ適用されます。



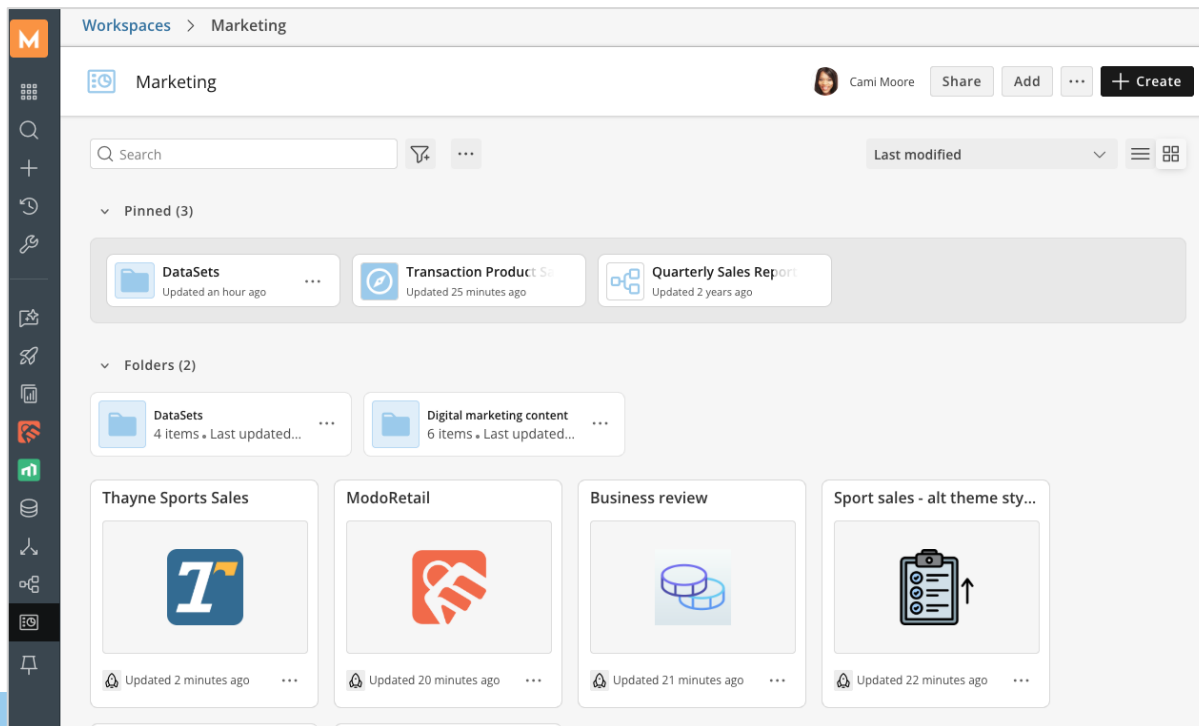
1. ワークスペース（ウェブ/モバイル）

1. ワークスペース（ウェブ/モバイル）

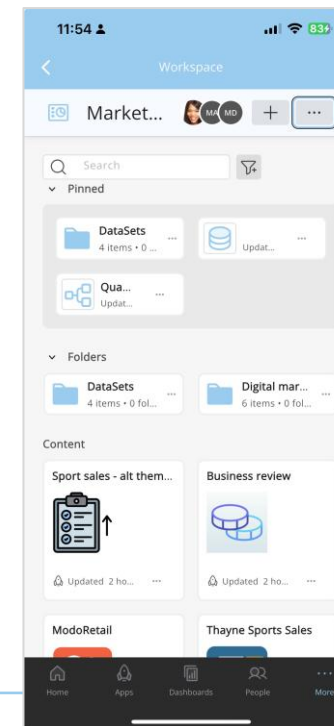
■ 概要

これまでDomo上にあるカードやApp Studio、ダッシュボード、データセット、データフロー、ワークフローを管理/共有するにはそれぞれで対応が必要で煩雑でしたが、ワークスペースで全てのコンテンツを管理/共有できるようになります。これにより組織やプロジェクトなど必要な範囲でワークスペースを作り、必要なコンテンツを一元的に管理/共有することができ、ユーザは自分に関わるコンテンツに簡単にアクセスができるようになります。

上部にピン止めすることやフォルダとしてコンテンツをまとめることも可能



モバイルアプリにも対応





2. Magic ETLの機能追加

2-1. Magic ETLのキャンバス上からのタイル追加

■ 概要

これまでは都度都度タイル一覧からドラッグ&ドロップで必要なタイルを置いていく作業が必要でしたが、必要なタイルをMagic ETLのキャンバス上から追加できるようになりました。その際に必要なタイルを検索したり、よく使うタイルが自動的に上部に来るようにになっているため、これまでより簡単にタイル追加ができるようになっています。



2-2. Magic ETLのキャンバス上からのタイル追加

■ 概要

これまでは処理がつながっているタイルのみそのタイルの設定をすることができましたが、前のタイルと繋がっていないタイルでもそのタイルの設定ができるようになりました。

The screenshot displays the Magic ETL canvas interface. At the top, there's a toolbar with icons for navigation, execution, and settings. The main canvas area shows two script tiles. The first tile, labeled 'デモデータ' (Demo Data), is connected to a 'スクリプトを追加' (Add Script) tile. The second tile, also labeled 'スクリプトを追加 1', is isolated and highlighted with a blue border. Below the canvas, a configuration panel for the selected tile is open, showing a dropdown menu with 'エンジン事業フラグ' (Engine Business Flag) and a script editor with the following SQL code: `CASE WHEN `事業` = 'エンジン事業' THEN 'true' ELSE 'false' END`. The panel also includes a 'スクリプトを追加' (Add Script) button.

2-3. 部分的なプレビュー実行

■ 概要

タイトル上の「ここまで実行」を利用することでプレビュー実行の範囲を必要最小限に抑えることができるようになります。これまでではプレビュー実行は全てに対して実行がされていましたが、必要な範囲で実行することでより早くプレビュー確認ができるようになります。

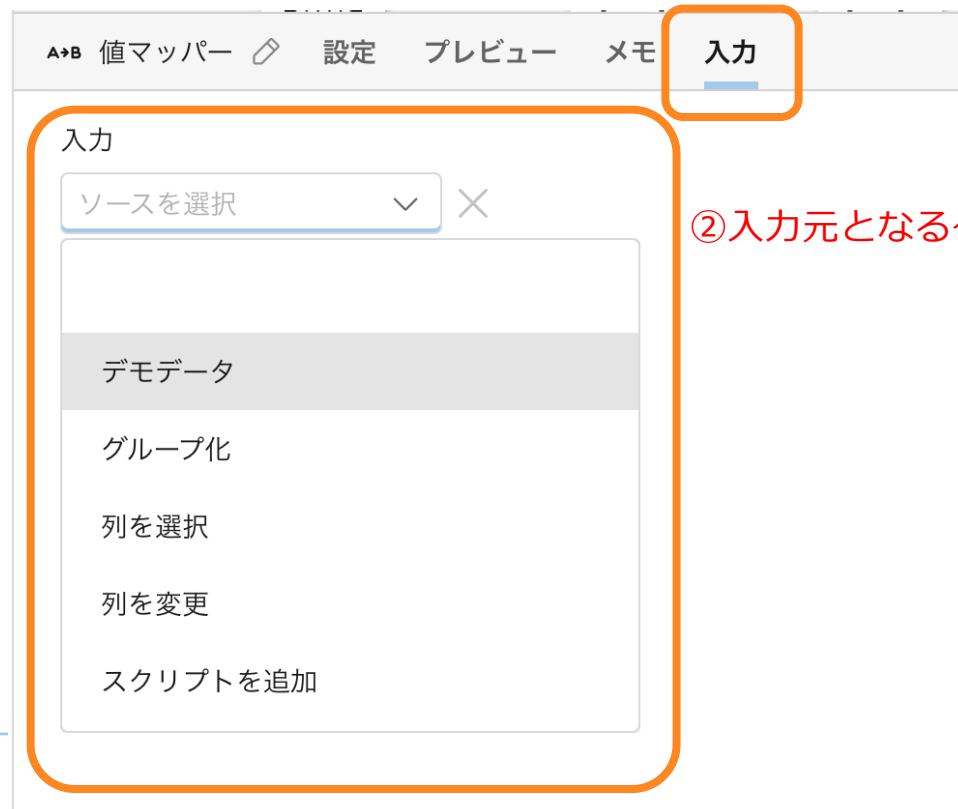


2-4. インプットタイルの選択

■ 概要

タイル同士はドラッグ&ドロップで簡単に接続することができますが、大きなETLを作った際に離れたタイルと接続する際は縮尺を変えたり工夫をしないと接続しにくいことがありました。そこで、タイル上で入力元となるタイルを選択できるようにすることで離れたタイル同士の接続の操作性を改善しました。

①各タイルの「入力」タブを選択



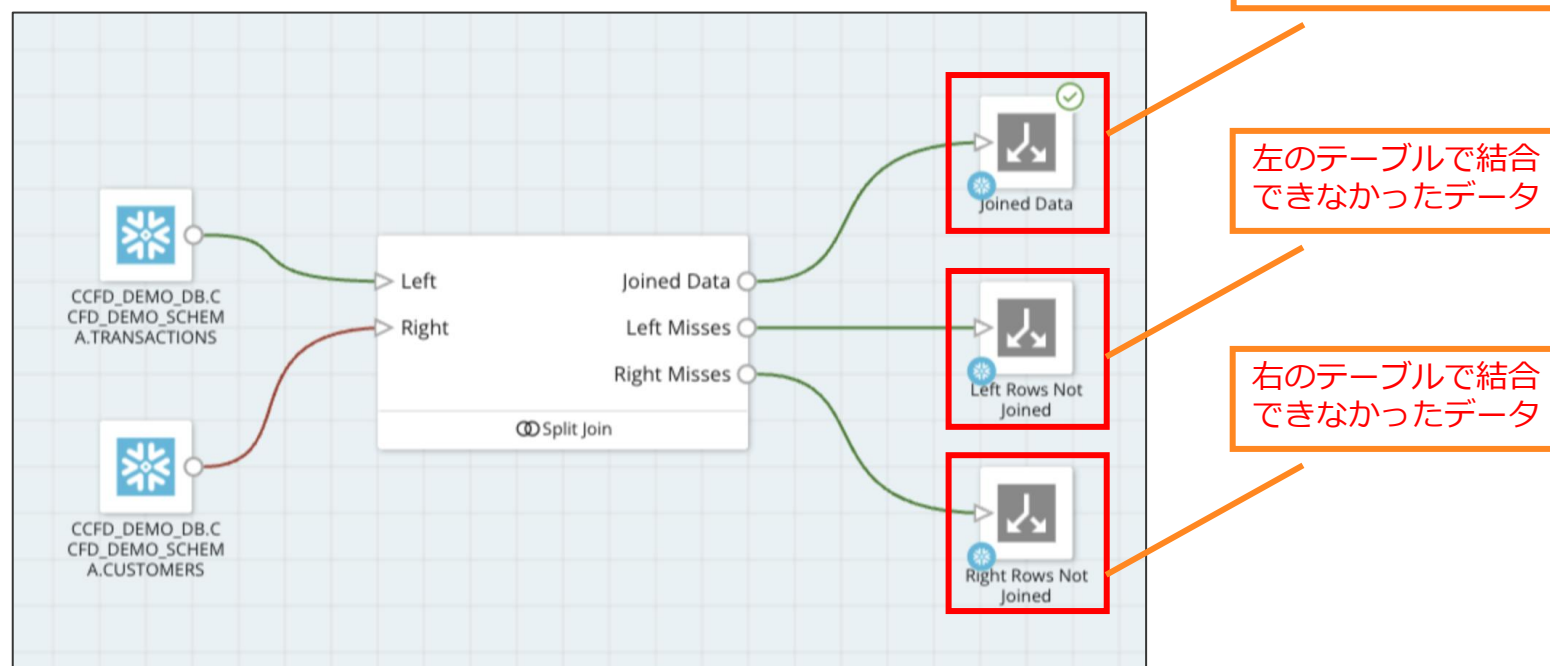
②入力元となるタイルを選択

2-5. 新しいSplitフィルタ/結合タイル

■ 概要/ユースケース

これまではMagic ETL上でフィルタや結合をする際に出力できるデータは1つのみで、フィルタや結合に応じたデータの分岐は1つ1つフィルタや結合タイルで配置/設定する必要がありましたが、新しいSplitタイルを利用することで1つのタイルで出力したいパターンを定義することができます。

■ 画面イメージ（結合の場合）





3. セマンティックモデリング

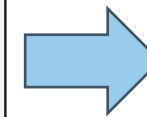
3. セマンティックモデル

■ 概要/ユースケース

セマンティックモデルではドラッグ&ドロップの操作で簡単に複数のデータセットのリレーションを作成することができるようになりました。Magic ETL等で1つの大規模なデータセットを作成する代わりに、多数のデータセットにリレーションを設定することでアドホックな分析を高速に実施することが可能になります。



- リレーションを視覚的に作成
- クエリは Analyzer で動的に生成



Data Source	
crm_web_analytics_data_model	
Columns	
Search	
▼ crm_account_table.csv	
ABC Account_Name	
123 Account_Owner_UID	
ABC account_state	
123 Account_UID	
▼ crm_user_table.csv	
created_date	
ABC user_email	
ABC user_first_name	
ABC user_last_name	
123 user_UID	
CREATE CALCULATED FIELD	

Analyzerでは複数のデータセットが表示

